

参加
無料

デジタル技術を駆使した最先端アート作品が創れる！

デジタルアート 作品づくり ワークショップ



ワークショップでは、スマホやタブレット端末で作品を読み込むと、画面内で絵が変化したり、3Dで飛び出したりするAR(拡張現実)アートを制作します。

初心者の方でも安心して制作できるよう、県内外で活躍する現役クリエイターが多数参加し、参加者の方々を手厚くサポートします！

参加者が制作した作品は、来年、弘前及び八戸市内で開催する「デジタルアート展」で展示予定です。

新しいアートに挑戦したい方のご参加をお待ちしています！

弘前会場

第1回

10月26日(土)

第2回

11月16日(土)

※時間は各回いずれも13時~17時を予定

会場

ヒロロスクエア (弘前市駅前町9-20)

募集人数：10人程度

八戸会場

第1回

10月27日(日)

第2回

11月17日(日)

※時間は各回いずれも13時~17時を予定

会場

ユートリー (八戸市一番町1-9-22)

募集人数：10人程度

ワークショップ内容

第1回

講義

ARアプリ「ARTIVIVE」紹介
サンプル作品づくり

制作テーマ検討

素材集め
(3週間)

第2回

各自、作品づくり

※クリエイターが制作をサポート

講師



太田啓路氏

博士（国際情報通信学）国際基督教大学 シニアレクチャラー
株式会社リ・インベンションCEO

2013年、リ・インベンションを設立。3DからXRといった次世代メディアに対して、人間工学的アプローチを活用した様々な新規ビジネスをプロデュース。プロジェクトにおいては、まだ誰も見たことのない体験を実現することがモットー。

※太田氏は、両会場とも第1回のみ参加となります。

参加クリエイター

弘前会場に参加

福真歩
イラストレーター
デザイナー



北畠清美
グラフィックデザイナー
イラストレーター



溝江祐輔
カメラマン
映像クリエイター
(AppleVision所属)



八戸会場に参加

よしだすすむ
デザイナー

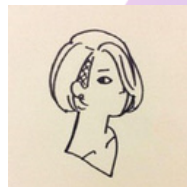


花田耕助
デザイナー



両会場に参加

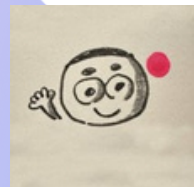
こがわ
グラフィックデザイナー
イラストレーター



ゴロちゃん
イラストレーター
アニメーター



間山マミー
イラストレーター
アニメーター



豊川茅
イラストレーター



佐藤タカズミ
グラフィックデザイナー



※クリエイターは第1回、第2回ワークショップに参加します。
※各クリエイターのプロフィールについては青森県庁HPをご覧ください。

< 県庁ホームページQRコード >



申込方法

メールにより、以下の情報をお知らせください

- ①参加会場 ②氏名 ③所属 ④連絡先 ⑤制作経験の有無・使用ソフト

※①から④は必須、⑤は任意回答となります。

※学生の申込者である場合は、③には大学名を記入してください。

※主催者から申込完了メールを送信します。受信が確認できない場合は、電話にてご連絡ください。

参加時の留意点

- ・両会場とも全2回の参加が必要です。
- ・両日ともパソコンを持参ください。持参が難しい場合ご相談ください。

【告知】デジタルアート展

ワークショップで制作した作品のほか、県内クリエイターによる大型ARアートや大型錯視3D作品を展示予定です。

令和7年2月八戸開催、3月弘前開催！



青森県立美術館での開催の様子
(R6.2.3~2.11開催)



主催・申込先

青森県 地域生活文化課

017-734-9207

seikatsu@pref.aomori.lg.jp